

コープ杯争奪 AOFA 第 14 回青森県 U-10 サッカー大会

開 催 要 項

- 1 名 称 コープ杯争奪 AOFA 第 14 回青森県 U-10 サッカー大会
- 2 主 催 一般社団法人青森県サッカー協会
青森県民生活協同組合 生活協同組合コープあおもり
- 3 主 管 一般社団法人青森県サッカー協会 第4種委員会
特定非営利活動法人八戸市サッカー協会
- 4 後 援 青森県教育委員会
- 5 期 日 2023 年 9 月 9 日(土)、10 日(日)
- 6 会 場 八戸市多賀多目的運動場
- 7 参加資格 大会実施年度に公益財団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」という。)4 種登録選手・チームで各地区大会で代表権を得たチーム。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
 - (1) 2013 年 4 月 2 日以降の出生者であること。男女の性別は問わない。
 - (2) 「日本協会」の登録選手証を持参しなければならない。ただし、写真添付により顔の認識ができるものであること。選手証とは、「日本協会」WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。
 - (3) 選手は、本大会の地区大会を通して、他のチームで参加していないこと。
 - (4) 引率指導者は、当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること。
また、内 1 名以上が、日本協会公認コーチ資格 D 級以上を有すること。
- 8 参加チーム 県内 6 地区から推薦された 32 チーム。
【青森 7、八戸 7、弘前 7、上北・下北 4、十和田・三戸 4、西北五 3】
- 9 チーム構成
と条件
 - (1) チーム構成は選手エントリー 20 名以内で、試合ごとにベンチ入り 16 名以内とする。
 - (2) 引率者は当該チームを掌握指導できる指導者であること。
 - (3) 選手は健康であり、保護者の同意のある者に限る。
 - (4) 参加チームは傷害保険に加入していること。
- 10 組み合わせ 別紙
- 11 大会形式 32 チームを 8 グループに分け、予選ラウンド(1 グループ 4 チームのリーグ戦)を行い、各グループ上位 2 チームが決勝トーナメントへ、下位 2 チームはフレンドリーリーグに進出する。予選ラウンドの順位は勝ち点の多い順とする。勝ち点と同じ場合は、得失点差→総得点→対戦相手との結果→PK 方式で順位を決定する。勝ち点は、勝ち:3 点、引き分け:1 点、負け:0 点とする。
※試合成立の人数は 8 名とする。退場者等により、出場選手が 6 名未満になった時点で、そのチームは失格(得点上勝っている場合でも)となる。
- 12 競技規定 日本協会「サッカー競技規則 2022-23」及び「JFA8 人制サッカー競技規則」による。但し、本大会に限り以下を変更します。
 - (1) キックオフからのシュートは、3タッチ以上行ってからにする。2 タッチ以内のシュートはやり直し。
 - (2) キーパーの持ち蹴りやパントキックは禁止。行った場合、蹴った場所から一番近いペナルティーエリアのライン上から相手チームの間接フリーキックで再開する。
- 13 競技会規定 (1) 試合時間は、20 分(前・後半 10 分とし)ハーフタイムのインターバルは 5 分とする。

- (2) 飲水タイムは、JFA 熱中症対応ガイドラインに従い、時間を止めて設ける場合がある。飲水タイムの有無を、事前(前・後半開始前)に両チームへ通告する。
- (3) 試合の勝者を決定する方法(10分～5分～10分で勝敗が決しない場合)
 - 予選ラウンドは引き分けとする。順位トーナメントはベスト4から6分(前・後半3分)の延長を行い、決しない場合はPK方式(3人)により勝者を決定する。
 - ※延長戦に入る前のインターバルは3分、PK方式に入る前のインターバルは2分以内とする。
- (4) 交代できる数
 - 自由な交代を適用する。一度退いた競技者も再び出場でき、何度も交代可能。
- (5) サイドコーチ・異議
 - チーム役員(監督、コーチ、スタッフ、役員他)が、反則を犯した場合も、競技規則により、注意・警告・退場となる。
- (6) 審判員
 - 主審1人制とする。補助審判員1人を指名する。
 - (資格保持者1人を各チーム帯同させる)
- (7) ユニフォーム
 - 正・副2色のユニフォームを用意すること。
 - ユニフォームチェックは行わず、当該チーム同士で決めること。
 - ただし、決めかねる場合は、試合開始30分前までに本部の指示を受けること。
 - ※審判は黒色のユニフォームを着用する。
 - 全体的な緩和措置として、ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、本部が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。
 - ゴールキーパーは、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。ビブス着用でも可とする。
 - ソックスにテープを貼り付けるなどの場合やアンダーシャツ・アンダーショーツ・タイツを着用する場合、それらの色は問わない。
- (8) その他 アディショナルタイムの表示は実施しない。グリーンカードの導入。
- (9) 競技場 ピッチサイズ＝縦50m×横32m
 - ペナルティーエリア＝ゴールライン上、ゴールポスト内側から7m
 - その地点からゴールライン上に直角7m
 - センターサークル＝半径7m ペナルティマーク＝7m
 - フリーキックの際の壁との距離＝7m
 - ゴール＝ゴールの内のり縦2.15m、横5m

14 懲 罰

- (1) 一般社団法人青森県サッカー協会(以下、「本協会」という。)規律・裁定委員会規則第7条に基づき、コープ杯争奪 AOFA 第14回青森県U-10サッカー大会に大会規律委員会を設置し、本協会規律・裁定委員会は、日本協会の懲罰規程第3条(以下、「懲罰規程」という。)により委任された所管する懲罰権の一部を懲罰規程第25条に基づき当該大会規律委員会へ再委任する。
- (2) 前項の再委任の範囲は、戒告、譴責及び1試合以下の出場停止処分の懲罰に限るものとする。
- (3) 本大会期間中、警告を2回受けた選手、ベンチ入りしたチーム役員(監督・コーチ等)は自動的に次の1試合に出場できない。
- (4) 本大会に於いて退場を命じられた選手、ベンチ入りしたチーム役員(監督・コーチ等)は自動的に次の1試合に出場できず、以降の処置については本協会規律・裁定委員会にて決定する。

- 15 開 会 式 開会式は実施しない。
- 16 閉 会 式 閉会式(表彰式)は決勝戦終了後に、上位 4 チームで実施する。
- 17 表 彰 優 勝(優勝カップ、優勝トロフィー、優勝メダル、賞状)
準優勝(準優勝トロフィー、準優勝メダル、賞状)
第 3 位(第 3 位トロフィー、第 3 位メダル、賞状)、第 4 位(賞状)
- 18 そ の 他
- ・緊急事態が生じた場合は、本部へ連絡し了解を得ること。
 - ・会場および会場付近でのチーム関係者(応援の保護者等)の動向は、各チームで徹底すること。
 - ・帯同審判員の確認を本部で受けること。
 - ・ウォーミングアップは、指定された場所で行うこと。